

地域連携 HACCP 導入実証事業について

- 1 概要：厚生局等関係機関，自治体関係部局及びコンサルタント業者等と連携し，HACCP を導入しようとする事業者を支援するとともに，導入までの課題および対応策を検証し，HACCP の普及促進方法を検討する。
- 2 27年度地域連携 HACCP 導入実証事業の参加自治体：裏面参照
6自治体（北海道，千葉県，京都府，香川県，広島市および熊本県）

3 事業例について

【千葉県】

対象事業者：4施設（魚介類加工業2，スープ類製造業2）

事業内容：① セミナー（1回/月⇒3カ月継続，4回実施）

地域内の中小事業者を対象とするセミナー・相談会を開催。

② 対象事業者への支援

「手引き書」を用い，HACCP プランの作成を指導。

1施設1コンサルタント業者。年7回の工場立ち入り，助言。

従業員に対する衛生教育（講習会）。

③ 報告会（1回/月）

対象事業者，コンサルタント，自治体職員及び厚生局職員等参加。

進捗状況，課題及び対応策を協議。

予 算：セミナー 149万円・報告会 41万円・コンサルタント委託料 166万円

計 356万円

4 委託費

厚生労働省が平成27年度は約650万円を1自治体に計上。

（参加希望自治体が多数なため，350万円程度1自治体になる）

千葉県の356万円については，全て厚生労働省からの委託費である。

5 平成28年度の地域連携 HACCP 導入実証事業について

厚生労働省は引き続き平成28年年明けを目途に，実証事業に参加する自治体を募集する予定。

6 食の安全推進課における HACCP 導入実証事業への参加について

① 平成28年度の当事業への参加を希望する。

② 事業開始2年目であり，全国多数の自治体に参加する見込みがあり，特色のある計画でなければ選定されない可能性がある。

地域連携HACCP導入実証事業（平成27年度事業）

事業実施の流れ（計画の一例）

- **主体**：実施自治体
- **協力**：コンサルタント、地方厚生局、周辺自治体
- **実施内容**：
 - ・事業者を対象とした研修会の開催
 - ・ HACCP導入の支援（対象施設の確認、製造環境の衛生管理に関する助言・指導（、HACCP運用状況の確認））
 - ・ 報告会・検討会での検討（関係者による協議の場を定期的に設け、導入に当たっての課題や対応策を検討）

平成27年度参加自治体：6自治体

